

項目	内容
名称	アカバナムシヨケギク、ペルシアジョチュウギク [英]Common pyrethrum、pyrethrum gardens、Persian pellitory、Persian insect flower、painted daisy [学名]Chrysanthemum coccineum Willd.、Pyrethrum coccineum (Willd.) Voroch、Tanaceum coccineum (Willd.) Grieson、Chrysanthemum roseum weberet Moor、Chrysanthemum arneum Bieb.
概要	アカバナムシヨケギクは、コーカサス、イラン原産のキク科の多年生草本であり、世界中で栽培されている。蚊取り線香や蚤取粉、農芸用駆虫薬の原料のほか、観賞用として栽培されている。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・頭花にピレスリンⅠ、Ⅱ、シネリンⅠ、Ⅱを含む(101)。
分析法	-
有効性	
ヒトでの	調べた文献の中に見当たらない。
の	消化系・肝臓 調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規 (102) 学名でひく食薬区分リスト 薬事日報社 佐竹元吉 監修	